

# U.S. Indicators

## 米国 貿易戦争懸念を横目に依然として高水準(6月NY連銀製造業景気指数)

: 2018年6月20日(水)

～販売増加でNY連銀管轄地区の製造業は目先堅調持続～

第一生命経済研究所 経済調査部

桂畑 誠治

03-5221-5001

NY連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
17/06	18.1	16.1	19.0	3.5	7.7	5.4	4.6	20.0	10.8	4.3
17/07	12.7	13.4	10.7	2.9	2.4	4.7	▲ 4.70	21.3	11.0	▲ 0.40
17/08	24.2	20.9	14.1	2.6	▲ 3.10	5.4	▲ 4.70	31.0	6.2	4.4
17/09	23.8	24.4	17.4	14.4	6.5	14.6	8.9	35.8	13.8	8.3
17/10	28.1	21.0	26.4	18.1	▲ 7.80	3.1	2.3	27.3	7.0	3.2
17/11	20.9	21.3	19.2	18.2	4.6	▲ 2.30	▲ 4.60	24.6	9.2	8.5
17/12	19.6	19.0	23.5	22.9	1.4	4.3	▲ 8.70	29.7	11.6	9.3
18/01	17.7	11.9	14.4	3.8	13.8	3.6	4.3	36.2	21.7	0.8
18/02	13.1	13.5	12.5	10.9	4.9	11.1	4.9	48.6	21.5	4.6
18/03	22.5	16.8	27.0	9.4	5.6	16.2	12.7	50.3	22.4	5.9
18/04	15.8	9.0	17.5	6.0	8.1	15.6	3.7	47.4	20.7	16.9
18/05	20.1	16.0	19.1	8.7	10.1	13.7	5.0	54.0	23.0	11.1
18/06	25.0	21.3	23.5	19.0	5.4	13.2	9.3	52.7	23.3	12.0

NY連銀製造業景気指数(6ヵ月先予測)の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
17/06	41.4	40.0	35.2	19.3	▲ 3.10	▲ 4.60	▲ 4.60	33.1	13.8	▲ 5.40	20.8
17/07	36.6	35.7	35.2	17.3	2.4	▲ 8.70	▲ 4.70	30.7	15.7	▲ 4.70	15.0
17/08	44.0	41.3	41.6	16.2	0.8	▲ 3.10	4.7	33.3	21.7	▲ 3.10	11.6
17/09	40.8	43.6	39.3	19.2	8.9	1.6	0.8	42.3	18.7	4.1	24.4
17/10	44.9	44.6	43.5	21.4	9.4	▲ 0.80	6.3	41.4	25.0	4.7	21.9
17/11	49.8	52.5	50.3	20.7	8.5	5.4	14.6	48.5	23.8	6.9	25.4
17/12	46.3	42.7	43.2	24.0	5.8	6.5	14.5	50.0	27.5	6.5	34.1
18/01	48.6	47.6	46.3	26.9	20.3	10.9	18.1	52.9	31.2	16.7	34.8
18/02	50.5	47.2	46.7	19.5	9.0	15.3	16.7	52.1	25.7	20.8	31.9
18/03	44.1	43.0	43.3	23.3	12.0	5.6	7.0	55.9	28.0	14.7	29.4
18/04	18.3	18.5	18.5	13.1	8.1	▲ 0.70	2.2	54.8	31.1	3.7	25.2
18/05	31.1	33.7	36.5	20.8	8.6	3.6	▲ 2.20	54.0	29.5	4.3	29.5
18/06	38.9	33.4	40.7	25.9	10.1	5.4	7.8	51.2	27.1	1.6	27.1

### 6月のNY地区の製造業景気指数は現状、先行きともにプラス幅を拡大

18年6月のNY連銀製造業景気指数(NY連銀管轄地区の製造業の動向を示す)は25.0と市場予想の18.8への低下に反して、4.9ポイント上昇し高い水準を維持した。EU、メキシコ、カナダ、日本、中国などからの鉄鋼・アルミニウム輸入への関税賦課や、中国の米国輸出への関税賦課など貿易摩擦の激化が懸念される中で、NY連銀管轄地区の製造業は6月も堅調さを維持していることが示された。

在庫が低下したものの、新規受注、出荷、雇用が上昇したうえ、高い水準となった。同地区の製造業は、自動車産業の影響を受けやすい傾向があり、自動車などの出荷が勢いを強めたとみられる。その影響で在庫が低下した一方、新規受注は上昇し高水準を維持しており、生産活動の活発化を示唆している。自動車部品メーカーでの火災の影響によって5月に大幅に落ち込んだ自動車生産が回復していると考えられる。

また、6ヵ月先予測をみても、出荷、雇用、在庫、入荷遅延が上昇する形で景気指数(6ヵ月先予測、総合)はプラス幅を拡大し高い水準を維持している。このことは、販売増加、在庫積み増し、雇用拡大の動きによって、景況感の高止まりが当面続くことを示しているように、製造業の堅調が持続すると見込まれる。

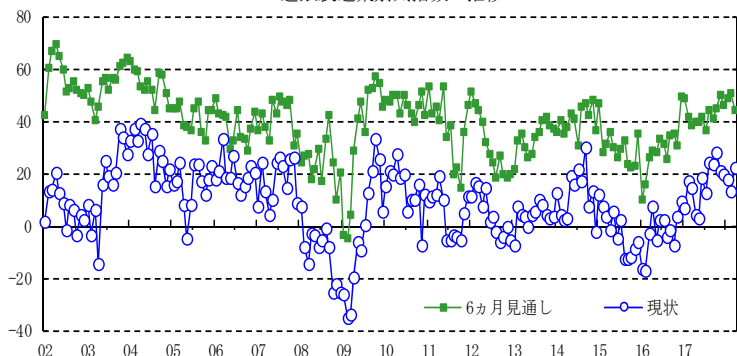
さらに、設備投資計画は前月から低下したが、高い水準を維持しており、設備投資の

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

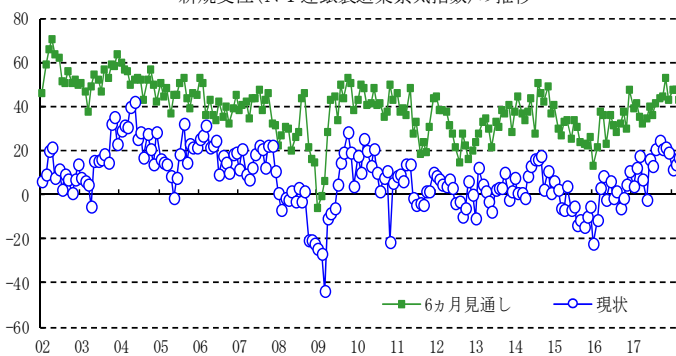
堅調なペースでの拡大が続くことを示唆している。

なお、今回の結果から全米の動向を示す6月のISM製造業景気指数を見通すと、5月の58.7から小幅低下するものの、製造業の好調さを示す水準で推移すると予想される。

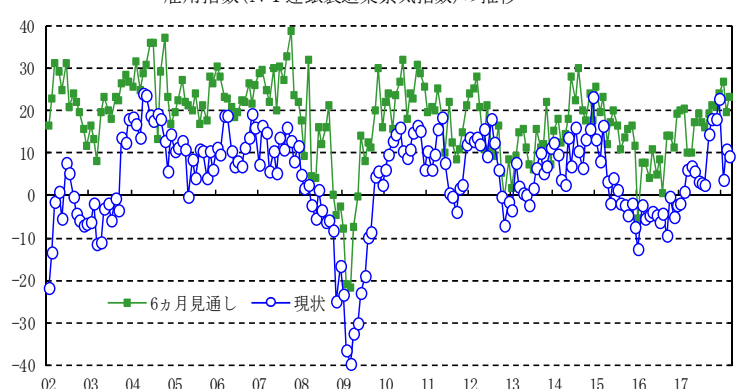
NY連銀製造業景気指数の推移



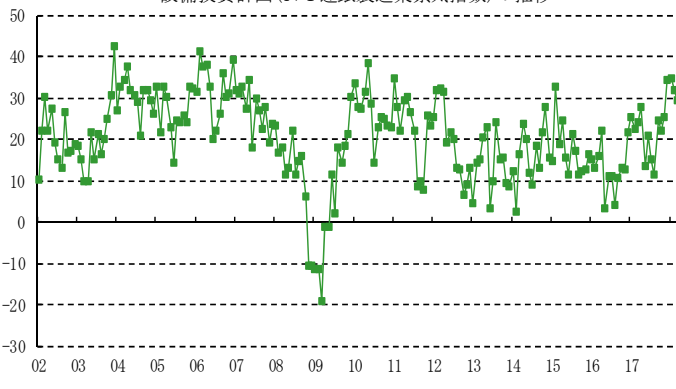
新規受注(NY連銀製造業景気指数)の推移



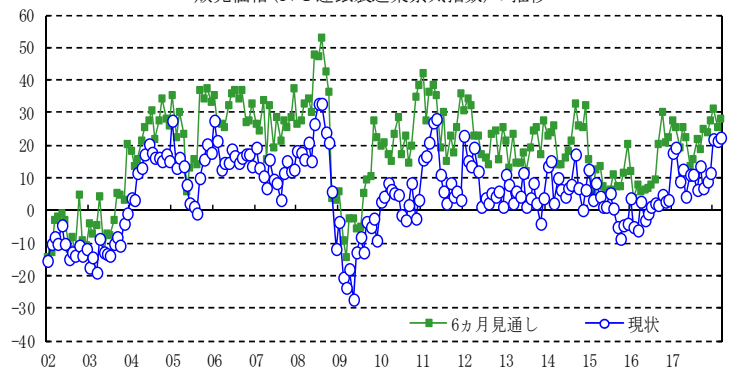
雇用指数(NY連銀製造業景気指数)の推移



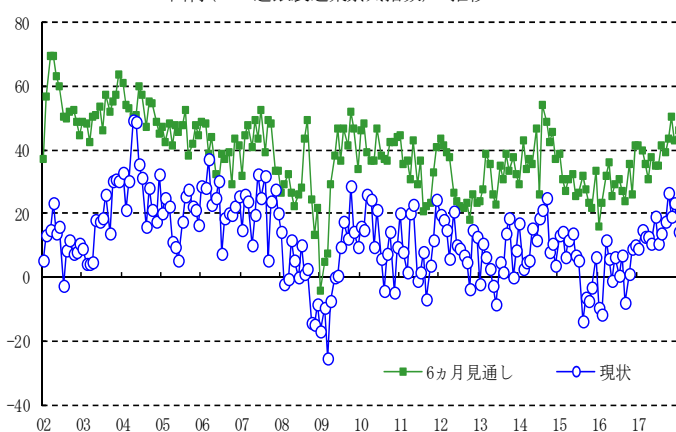
設備投資計画(NY連銀製造業景気指数)の推移



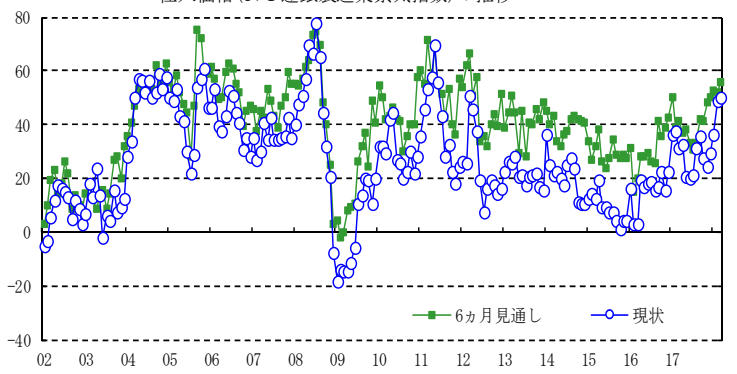
販売価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



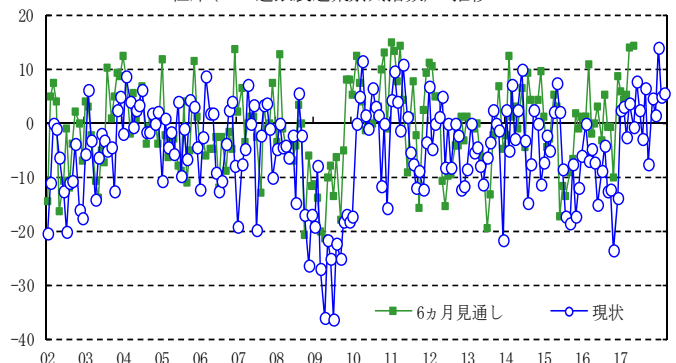
出荷(NY連銀製造業景気指数)の推移



仕入価格(NY連銀製造業景気指数)の推移



在庫(NY連銀製造業景気指数)の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。